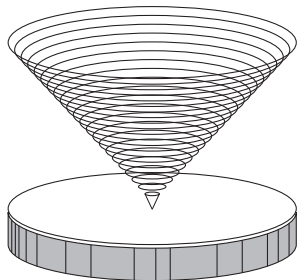


「現場の硬さ試験」



講習会ご案内



—— 基礎とその活用 ——

主催 日本材料試験技術協会

後援 愛知工研協会, 大阪府鍛圧熱処理技術センター協会, 一般財団法人化学研究評価機構, ステンレス協会, 日本金属熱処理工業会, 日本試験機工業会, 一般社団法人日本伸銅協会, 公益社団法人日本鋳造工学会, 一般社団法人日本鉄鋼協会, 一般社団法人日本熱処理技術協会, 日本ばね学会, 一般社団法人表面技術協会

硬さ試験は、素材管理や品質管理の簡便な方法として使われていますが、ブリネル、ロックウェル、ビッカースおよびショアなどの「硬さ」は商取引の際には重要な項目として扱われています。さらに、設計・開発の場面では、硬さ試験を利用して様々な材料特性（例えば、金属の弾性特性、セラミックスの破壊靱性値など）を得ることも活用されています。とくに、ISO 14577に代表される計装化押込み試験においては、硬さの他に弾性、塑性、クリープなどの特性を測定して材料特性を幅広く評価するようになりました。この試験方法は、コーティング膜の評価方法であるナノインデンテーション試験にも適用され、国際的な場面での活用が広がっています。

本講習会では、**社会の安全**を支える材料評価技術を現場的な視点で捉え活用するために**硬さ試験の本質**に的を絞って基礎から応用までの最新の現場技術を紹介致します。

1. 日時及び会場

開催日 平成29年10月26日（木）

会場 東京都市大学 世田谷キャンパス 3号館 4F メモリアルホールA
東京都世田谷区玉堤 1-28-1
電話 03 (5707) 0104

● 東急大井町線

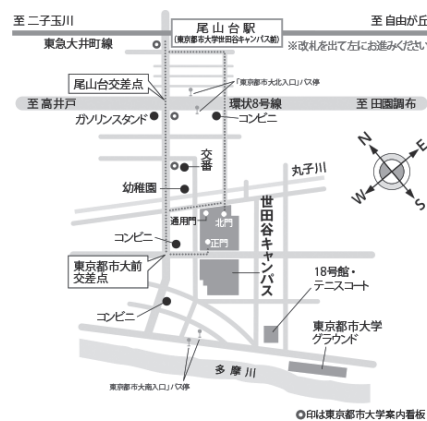
「尾山台（東京都市大学 世田谷キャンパス前）」駅下車、徒歩12分

〈最寄り駅から大学までのアクセス〉

<https://www.tcu.ac.jp/access/>

〈世田谷キャンパス・校舎配置図〉

<https://www.tcu.ac.jp/campuslife/introduction/setagayacampus/>



2. 講義内容

司会 小賀技術士事務所 小賀正樹

時間	題目	講師
9:30~10:00	材料特性としての硬さ	日本工業大学 名誉教授 工学博士 佐藤茂夫
10:00~11:00	工業量としての硬さ	(株)山本科学工具研究社 取締役 副社長 山本正之
11:00~12:00	硬さ試験方法および試験機	一般財団法人機械振興協会 博士(工学) 藤塚将行
12:00~13:00	昼食・休憩	
13:00~13:50	硬さ試験機の使用方法和注意点	(株)ミットヨ 研究開発本部 商品開発部 博士(工学) 澤健司
13:50~14:30	硬さ基準片の現状と動向	(株)山本科学工具研究社 代表取締役 社長 博士(工学) 山本卓
14:30~15:20	超微小硬さの現状と動向	(株)島津製作所 試験機製造部 課長 前田豊一
15:20~15:30	休憩	
15:30~16:30	現場における硬さ試験	(国研)理化学研究所 博士(工学) 野村博郎
16:30~17:00	質疑応答 ☆(事前に質問票をご送付いたしますので、ご記入の上FAX又は当日ご持参下さい)	進行 (株)井谷衡機製作所 営業部次長技術担当 小島光司

3. 申込方法

- ①定員 80名（定員に達し次第締切ります）
- ②聴講料 1名につき¥28,000（テキスト代を含む）ただし、主催及び後援団体会員は1名につき¥24,000
- ③申込方法 申込書をお送り下さると共に下記口座にお振込み下さい。
みずほ銀行麴町支店、日本材料試験技術協会 普通預金口座 No.0734191
締切：10月19日（木）
振込手数料はご負担願います。お振込み、受領後聴講券をお送りします。当日必ずご持参下さい。
- ④申込先 〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2-5 DK・Tビル5F、日本試験機工業会内
日本材料試験技術協会
電話（03）5289-7885 FAX（03）5289-7889

※第12回材料試験ユーザーズセミナーご招待ご案内（H29.10.27開催）

本講習会参加者に限り、日本材料試験技術協会主催による材料試験ユーザーズセミナー「製品の安心・安全を支える材料試験技術の未来」に無料でご参加頂けます。ご希望の受講者又は関係者は別紙のご案内によりお申込下さい。

----- き り と り 線 送信先 FAX：(03)5289-7889 -----

第57回「現場の硬さ試験」講習会申込書（H29.10.26）

受付No. _____

平成29年 月 日申込

会社名	ふりがな		材試協，又は所属後援団体名明記	
			会員	非会員
所在地	〒 -			
連絡又は請求書送付先名	〒 -		講習会を何でお知りになりましたか？ ○で囲んでください ①DM ②後援団体ホームページ ③その他 ()	
聴講者氏名	所属部課名		電話 ()	
ふりがな			計 名分	
ふりがな			¥ _____	
ふりがな			(振込予定日 /)	

[注] 会員の場合は必ず所属団体名をご記入下さい。